

有料化の対象

分別収集の区分	有料化の対象区分
可燃ごみ	有料化の対象 (有料指定袋をご使用ください。)
不燃ごみ	
粗大ごみ	現行どおり有料(持込みは無料)
資源化物	現行どおり無料
廃乾電池・体温計	

剪定枝、枯葉は現行どおり無料とします。

有料指定袋の種類と価格

種類(可燃・不燃共通)	価格(袋1枚当たり：税込み)
45ℓ袋(大袋)	50円
30ℓ袋(中袋)	30円
20ℓ袋(小袋)	20円
10ℓ袋(特小袋)	10円

スーパーやホームセンター、コンビニエンスストアなどで有料指定袋を購入していただけます。有料指定袋は、各10枚単位での販売になります。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

て、有料化については市民合意がまだ得られていないと継続審査になり、当局は百七十回を超える市民説明会を開催した。

6月定例市議会ではごみの不適正排出に対する施策に不安が残る、環境保全対策の強化が必要、減免措置が不十分として再度継続審査とした。その後、9月定例市議会まで

の間、当局に対して対策強化を求め、①家庭系ごみ有料化に伴う併用施策の拡大・強化②環境保全施策の取り組み強化③低所得者に対する減免措置の拡充—などの案が示された。

**委員** 日常生活用品の価格が高騰し市民生活が一層苦しくなっている中、指定袋の価格は引き下げられないか。

**市** できるだけ小さい袋にまで減量してもらいたいという思いから五円上乘せし五十円にしている。

**委員** 有料化実施に当たっての市民への周知方法は。

**市** 本年10月から「家庭ごみ減量化・資源化説明会」を開催し、広報紙、全戸回覧などで周知を図る。不適正排出対策についても期間を限ることなく、柔軟に対応していく。

**委員** ごみステーションに不法投棄があった場合、管理する町内会の負担が増える心配があるが対応は。

**市** 不法投棄に対しては各町内会に配付するボランティア袋に入れてもらえば適切に回収する。各町内会にはこれまでどおりの協力をお願いしたい。

—このほか委員から「有料化実施後の混乱防止には適切に対応してもらおうと同時に、不法投棄対策、不適正排出に限らず、さまざまな面で発生した不測の事態には柔軟かつ真摯に対応してもらいたい」「手数料収入の使途については、効果的なものになるよう継続的に検討すべき」「他都市から受け入れている可燃ごみの処理については、このまま受け入れを続けるのは問題だ。適正な価格で受け入れてもらいたい」「当局はごみ減量化の姿勢を明確にし、生産者にも責任を持たせる姿勢が不十分だ」「諸物価高騰の折に、あえて有料化を実施して市民の負担を増やすことは短期的にも認められない」といったさまざまな意見が出された。

経済委員会

平成20年度岡山市一般会計補正予算(第二号)ほか五件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

建設委員会

岡山市営住宅条例の一部を改正する条例の制定ほか三十八件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

アスベスト改修事業費補助金

—新基準に基づく建築物のアスベスト調査の集計を行った結果、アスベスト含有判明件数が四件、分析調査未実施によるアスベスト含有不明件数が十三件であった—

**委員** 安全面に関して市はどう判断しているのか。

**市** アスベストは飛散し吸引することが問題だが、現場の実態を見る限り劣化はほとんど進んでおらず飛散は見られ

文教委員会

岡山市立学校条例の一部を改正する条例案が付託され、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

足守地区の教育

—本市教育委員会が、足守地区内の四小学校を統合し、足守中学校敷地内に小学校と中学校を一体的に整備することによる足守地区の新しい学校づくり、および同地区内の三幼稚園統合を進めたいと提案しているもの—

**委員** 一概に統廃合に反対というわけでないが、通学距離の問題や学校が無くなることに対する心情的な問題をどう解決していくか、地域の声や気持ちをも十分にくんでもらいたい。また、今後地元の方との協議に際しては、子どものことを第一に考え、慎重に議論を尽くしていただきたい。